

神奈川 印刷ニュース

No. 185

2013. 秋

神奈川県印刷工業組合

〒220-0011 横浜市西区高島2-10-20

TEL 045-441-4223 FAX 045-453-2383

編集：総務・組織委員会

危機管理対策セミナー

＜有事の想定＞と＜防災減災＞の備え

データ処理スタッフ必見

データ保全システム稼働開始！！

地球のために、
未来のために、
私たちにできること

有宏社は環境配慮型
印刷資材、印刷機器の
ご提案・販売を通して
地球環境保全に
貢献します。

有限会社 有宏社

〒232-0006

横浜市南区南太田 4-6-3

TEL.045-741-6761 FAX.045-731-7669

この広告が高齢者にも見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

- 印刷関連機器販売
- 印刷関連資材販売
- 環境配慮型機器・資材のご提案
- ユニバーサルデザイン対応機器のご提案

TOHO



印刷用ナンバリングメーカー

プランジャー、チェース、ロータリー、バーコードなど
各種番号器の製造販売

新規ご購入、修理、オーバーホールなど、番号器に
関する事はなんでもご相談下さい。

番号器一筋に80年の伝統と技術

〒232-0043

東邦精機株式会社

横浜市南区蒔田町966

<http://www.toho-seiki.co.jp/>

Tel 045-741-5964

E-mail: info@toho-seiki.co.jp

Fax 045-741-5617

Customer Delight

インターネットで
いつでも どこでも

DTP・印刷業向け統合経営支援ソフト

印刷管太郎 ASP

BEST 使うに簡単!使って感嘆!

省電力UV印刷機専用MCエッチ液

LED-UV・オゾンレスUV用

MCエッチ液 LUV-10

ハイブリットUV用

MCエッチ液 KUV-20

プルーフ用
インクジェットプリンタメディア

PoleStar

SEISHIN 誠伸商事株式会社 <http://www.seishin.co.jp>

◆本社 〒145-0062 東京都大田区北千束2-9-10 TEL.03-5751-3011

紙の本 VS 電子書籍

神奈川県印刷関連産業協議会 理事
神奈川県印刷工業組合副理事長

大 川 哲 郎



日本印刷産業連合会主催の「9月印刷の月」記念式典、記念講演に出席してきた。

東京大学大学院 酒井邦嘉教授の記念講演を楽しみにしていた。

聴き手は女優の中江有里さん。中江さんは日本印刷産業連合会の造本装幀コンクール審査員でもある。

紙の本と電子書籍、どちらが良いかの議論はこれまで何度となく繰り返されてきたが、特に話題となったのは酒井教授の著書「脳を創る読書 - なぜ『紙の本』が人にとって必要なのか」が出てからだ。

「脳を創る読書—『なぜ紙の本』が人にとって必要なのか」

神奈川県印刷工業組合の教育・労務委員会でもこの本が話題になり、酒井教授を講師としてお呼びできないかなど、検討したことがあった。



記念講演の内容は酒井教授の著書の内容に沿いながら中江さんが質問するかたちで進められていった。

まず中江さんから近年の若者の読書離れ、活字離れのお話があり、若者の本に対する意識の変化について触れられた。大量の情報が簡単に検索、あるいはダウンロードされ、流し読みされる時代にあって本はどのような目的や意義があるのか。

それに対し酒井教授は「紙ほどハイテクなものはない」と話し、机上に並べて参照しながら考えられるなど、人間にとって自然な情報の使い方であると指摘。自分で

買った本を、アンダーラインを引く、ページを折るなど、自分なりの使い方ができることなども触れられた。

それに対し中江さんは、「本を読んで気になったところを折っておき、何年も時が経ってからその本を読んでその部分を再度読んだ時、最初に読んだ時の自分の気持ちが蘇った」などのエピソードを紹介。デジタルとは違う本の楽しみ方を素直に表現されていた。以下に簡単に内容をまとめてみたいと思う。

紙の優位性、並べて参照できる、書き込める、紙の触感や折り目をつけるなどの位置情報は、スクロールすると分からなくなる電子書籍と違い、学習の重要なポイントになるなど、挙げられていた。

一方で電子書籍の優位性、膨大な情報をコンパクトに手にできる、検索性に優れている、絶版本や歴史的な書籍を手軽に、安価に読める形にできる、など挙げられていた。

興味深かったのが某有名大学医学部での講演の話。

その大学では授業をペーパーレスにし、全員にiPadを配布した。

理由は年間のペーパー資料のコストを計算したところ、iPadの方が安かったからだそう。

しつしつ酒井教授は大学側の指示に従い、講義資料をPDFで用意し提出、講義に臨んだ。が、授業にならない。学生たちが皆下を向き、講義をしている自分の方を向いていないと言うのだ。

もちろん資料を見ながら講師の方を向くことも可能だろうが、資料を見ている間にもメールやSNSの通知が次から次へと表示され、気になって見てしまうだろうし、そこから別のものを見に行ってしまうだろう。

紙の本と電子書籍、どちらかを取ってどちらかを無くす、と言った単純な議論ではなく、それらを用途や目的、状況に応じ、効果的かつ文化的視点も備えつつ選択していかなければならないのだと感じた。

CONTENTS

巻頭言 大川哲郎	1
関東甲信越静地区協議会 第61回年次大会開催	2
CSR 認定制度 第1期40社を認定	4
当組合データ保全システム	5
印刷業、今からの成長戦略<経営革新提案>セミナー	8
印刷業<収益改善>セミナーのご案内	8

危機管理対策セミナー	9
支部だより	10
我が家の防災計画	11
事務局日誌	12
頭の体操	13

第 61 回年次大会開催

— 関東甲信越静地区印刷協議会 —

主管 山梨県印刷工業組合

平成 25 年 7 月 5 日 (金)、富士の国山梨において「確認しよう印刷の底力」をテーマとした、第 61 回関東甲信越静地区印刷協議会年次大会が開催された。神奈川県工組から杉山理事長、江森・上原・上曾各副理事長、能條・古木・伊藤・森下・中谷各委員長、中矢・森泉・井上・武井・中島各支部長、萩原事務局長総勢 15 名が出席した。関係 10 県工組から約 150 名が参集し、課題を熱心に討議した。



12 時から甲府富士屋ホテルで分科会、14 時から全体会議、16 時から記念式典が行われ、主管県である山梨県工組武内副理事長の開会の辞で始まり、歓迎の言葉を山梨県印刷

工業組合理事長佐野龍一氏が、「6 月に富士山が世界遺産に認定され活気づく山梨の底力を感じると共に、大いに語り合い地区協力の力を再認識してもらいたい」と述べ、次に、全日本印刷工業組合連合会会長島村博之氏が、「全組合員にビジョンに目を通してもらうことはもとより、ぜひフォーラムに参加して策定メンバーの思いを直接耳にしてほしい」と参加を呼びかけた。引き続き、全日本印刷工業組合連合会専務理事生井義三氏が事業支援概況を説明し、業界の現況について、各県工組の問題点や取り組み方等を報告し、各委員長が分科会報告を発表した。

理事長会・分科会 (主な討議内容)

◎経営革新・マーケティング委員会

- ①経営イノベーションの研究推進について
- ②マーケット創造 (新市場創造) の研究について
- ③「平成 25 年度印刷業経営動向実態調査」の実施について

◎環境・労務委員会

- ①化学物質の健康障害防止対策について
- ②平成 25 年度組合支援セミナー、環境・

高度なプリントニーズに応える
カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム



FUJI XEROX

カラー POD システム
Color C75 Press
New!

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 4-4-2 横浜ブルーアベニュー 13 階 ☎045-681-1101

富士ゼロックス神奈川株式会社

労務セミナーの周知について

③日印産連「オフセット印刷サービス」グリーン基準の一部改定の周知について

④環境省プレミアム基準策定ガイドラインについて

⑤G P 認定工場の募集及びインターネットを活用したI S O 14001 取得支援事業の参加募集について

⑥労働関係法令の改正について

◎組織活性委員会

①各工組組合員数異動状況について

②平成 26 年度政策要望について

③各共済制度の加入状況について

④メールマガジン配信システムの整備、運用について

◎教育・研修委員会

①企業改革のための情報の提供について

②全印工連特別ライセンスプログラム事業の推進について

③W e b ポータルシステム研究部会の事業推進

④技能五輪全国大会の開催に向けた各工組の意向確認について

全体会議終了後、16 時より記念式典が行われ、物故者に対する黙祷・開会の辞・国家斉唱と続き、印刷産業人綱領の唱和、日暮地区協議会長が挨拶し、各県理事長が紹介され、式典の最後に次期開催県の神奈川県工組が登壇し、大会旗が杉山理事長に引き継がれた。

壇し、大会旗が杉山理事長に引き継がれた。

18 時より懇親会となり、佐野理事長の歓迎のことばに続き、鏡開き、乾杯、アトラクションに入り、和やかに各県工組の交流が計られ、盛会裡に終了した。



来年の平成 26 年 7 月 4 日 (金) ・ 5 日 (土) には、神奈川県印刷工業組合主催の関東甲信越静地区印刷協議会第 62 回年次大会が開催されます。

組合三役、各委員会、各支部の協力が必要となり、開催と成功に向け、実行委員会が構成され準備も始まっております。当県での開催時には是非ご参加下さい。

TOTALFIT PRINTING

用紙への印刷に加え、新しい媒体にもフルフィット対応。
印刷物へのトータル機能を大きく高めました。

 株式会社 **セイブンドー**

〒211-0022 神奈川県川崎市中原区荻宿48-16
TEL.044-411-2151(代) FAX.044-433-8169
E-Mail Address h_sales@seibundoo.co.jp
URL <http://www.seibundoo.co.jp>

CSR 認定制度 第1期 40社を認定

全日本印刷工業組合連合会

全日本印刷工業組合連合会（以下、全印工連）は、本年6月25日のCSR認定委員会において、第1期となる40社をワンスター認定企業として認定した。

全印工連では、昨年度より会員企業のCSR推進事業を展開、普及啓発の一環として今年度より認定制度をスタート。第1期は2月～4月の応募期間に42社が申請し、40社が審査機関である横浜市立大学CSRセンター（影山摩子弥センター長）の審査を通過し、外部の有識者で構成される認定委員会において認定された。業界団体でのCSR認定制度の創設は日本初と見られる。

同制度は全印工連CSR推進専門委員会（池田幸寛委員長）が横浜市立大CSRセンターと共同で制度設計を担当した。従業員数20名以下の企業が75%を占める全印工連において、小規模企業にも取り組みやすいように、CSRを体系的にまとめたガイドラインに基づいて申請のためのチェックリストを策定。ガイドラインでは中小印刷業の特質を踏まえ、①コンプライアンス、②環境、③情報セキュリティ、④品質、⑤雇用・労働安全、⑥財務・業績、⑦社会貢献・地域指向、⑧情報開示・コミュニケーションという8つの領域に分けて、各項目において必要とされる取り組みをチェックリスト形式で列挙している。

全印工連では、年4回認定募集を行い、2期は9月、3期は12月、4期は3月に認定を行う。

全印工連 CSR 認定制度とは・・・

CSR（企業の社会的責任）の重要性が叫ばれる中、取り組みが難しいとされる中小企業でも、自ら襟を正し、ステークホルダーから信頼される企業になるべく努力すべきとの認識から、2010年に青年部組織である全国青年印刷人協議会（全青協）で調査・研究事業を開始、2013年度より認定制度としてスタートした。

CSR認定企業は、自社の名刺、会社案内、ホームページにCSRマーク（右図参照）を表示できるほか、顧客の印刷製品にもCSRマークを表示してCSRに取り組む印刷会社が製作した印刷製品であることをアピールすることができる。

審査機関：横浜市立大学 CSRセンター

認定委員：広告業界、紙卸業界、印刷機械業界、シンクタンク、他業界の地域貢献認定企業経営者など外部のCSRの専門家を中心に、オブザーバーとして経済産業省を招き認定委員会を開催し、横浜市立大学CSRセンターの審査報告をもとに認定を行う。）



ワンスター認定マーク



ツースター認定マーク



スリースター認定マーク

【問合先】

全日本印刷工業組合連合会 〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4階
TEL 03-3552-4571 FAX 03-3552-7727 E-mail csr@aj-pia.or.jp

当組合データ保全システム いよいよ稼働開始へ — 周知・普及に全力

神奈川県印刷工業組合

神奈川県印刷工業組合にとって永らく懸案だったデータ保全システムは、

- ・神奈川県印刷工業組合 データ保全 i システム (㈱アイネットによる)
- ・神奈川県印刷工業組合 データ保全 B システム (ビットパーク㈱による)

のふたつのタイプのデータ保全サービスを採用して、現在、その周知・普及の活動を展開しています。

組合員全体を対象としたセミナーに続いて、各支部のご協力をいただきながら、組合員各位に集まっていただきやすい会場、時間帯を設定した説明会の開催をお願いしています。

先陣を切っていただいたのは横浜横須賀支部で、6月26日(水)に上大岡で、続いて川崎支部・横浜北支部が共催で、8月23日(金)に川崎で、それぞれ2時間ほどの説明会が開催されました。横浜中央・湘南・湘北・小田原各支部でも、企画が検討されています。

このような活動を踏まえ、組合員各位がよりアプローチしやすいように、近く、組合役員三役・常務理事各社が揃って先行スタートを切ることが合意され、現在その準備が始まりつつあります。

事業継続のための命綱であるデータ保全システム! 前2号でも、ご紹介しましたが今一度、ご注目いただき、ご参加を検討していただきますようお願いいたします。

~~~~~ 組合員各位 データ保全システム 申込書 ~~~~~

・申込内容とシステム名を○で囲み、事務局宛てにメール又は FAX でお申し込みください。

●データ保全システムの利用を申し込みたい

B システム                  i システム

●もう少し詳しい説明を聞きたい

B システム                  i システム

●自社の事情に即して個別に相談をしたい

B システム                  i システム

|            |    |                      |                           |
|------------|----|----------------------|---------------------------|
| 御社名        |    |                      |                           |
| 住 所        | 〒  |                      |                           |
| ご担当者<br>氏名 | 電話 | (                  ) | ご担当者<br>直通電話<br>Mail アドレス |

神奈川県印刷工業組合 事務局 Mail kanagawapia@nifty.com FAX 045 - 453 - 2383

# DATA BACKUP SYSTEM

データバックアップに  
クラウドを使用しては  
いかがでしょうか？

## 神奈川県印刷工業組合

東日本大震災において、中小企業の多くが、貴重な人材を失ったり、設備を失ったことで、廃業に追い込まれました。被災の影響が少なかった企業においても、復旧が遅れ自社の製品・サービスが供給できず、事業を縮小し従業員を解雇しなければならないケースも見受けられました。緊急事態はいつ発生するかわかりません。

事業継続計画 (Business continuity planning) は「競争的優位性と価値体系の完全性を維持しながら、組織が内外の脅威にさらされる事態を識別し、効果的防止策と組織の回復策を提供するためハードウェア資産とソフトウェア資産を総合する計画」です。すなわち、BCP とは、緊急事態への備えのことをいいます。

BCP を策定・運用することで、あなたの会社は、緊急時の対応力が鍛えられることに加え、平常時にも大きなメリットを得ることができます。例えばBCPの策定により、自社の経営の実態が把握でき、こうした日々の経営管理を再確認することができます。また、取引先や社外からの信用が高まり中長期的な業績向上も期待できます。

## クラウドとは

社内にサーバールームがある場合、社員が送受信するメールのデータやスケジュール、業務用のデータもアプリケーションも社内にありました。

外部に委託したシステムバックアップは、サーバーやストレージでのハードウェア単独故障を想定した物がほとんどで、かつ同一ロケーションでバックアップされています。

平成23年3月11日の震災以降、建物自体の浸水などによるシステムの全損を想定したバックアップの必要性が問題視されました。そのニーズに応えるために、遠隔地への安心・安全なオンラインバックアップを行うシステムがクラウド・バックアップです。これにより、万が一の場合にも、データを元に戻すことができますので、早期の業務再開につなげることができます。

## バックアップは何故必要か？

- ・大規模災害など万が一に備えて安全な場所に重要なデータを預けたい
- ・通常運用時のシステム障害に備えて、停電等が引き起こすディスク障害等への対策として、より安全な環境にデータを預けたい
- ・耐用年数などによるサーバーが故障した
- ・火災等での社屋損壊によるサーバーの破壊を受けた

例えば上記のような緊急事態はいつ発生するかわかりません。BCPとは、こうした緊急事態への備えのことをいいます。

緊急事態において的確な決断を下すためには、あらかじめ対処の方策について検討を重ね、日頃から継続的に訓練しておくことが必要なのです。そのためにデータをバックアップする必要があるのです。

# 印刷業、今からの成長戦略＜経営革新提案＞セミナー

価値提供型営業スタイルの考え方と手法 —営業力強化のためのCVM分析—

教育・労務委員会委員長 伊藤 知之

当教育・労務委員会では、印刷業の経営環境変革に向けた成長戦略を提案するセミナーを開催いたします。お客様と経営や業務の課題を共有し、さらにお客様のお客様を徹底的に知ることでその課題をお客様と共に解決していくという、「CVM」分析手法（Customer Value Marketing management）をご紹介しながら、お客様とのあいだでパートナーとしての新たな関係を構築する「価値提供型」の営業スタイルと手法を提案いたします。現状を打破し、これからの経営戦略を見極めるための価値あるセミナーです。奮ってご参加ください。

1. 日 時 平成 25 年 10 月 10 日（木） 17：30～19：30
2. 会 場 富士ゼロックス お客様価値創造センター（みなとみらい線・みなとみらい駅徒歩1分）  
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3丁目6番1号 みなとみらいセンタービル4F
3. 講 師 富士ゼロックス㈱ プロダクションサービス営業本部 営業計画部 営業推進室 飯塚 彰一 氏
4. 受講料 お一人さま 1,000 円申し受けます。

10月8日（火）迄に、メールまたはFAXにて、事務局宛お申し込み下さい。

宛先 神奈川県印刷工業組合 事務局 E-Mail kanagawapia@nifty.com FAX 045 - 453 - 2383

# 印刷業＜収益改善＞セミナーのご案内

＜見える化＞から始める収益改善

教育・労務委員会委員長 伊藤 知之

厳しい価格競争に晒されている印刷業界では「コスト+利益=売上げ」という図式は通用しません。そこで求められるのが、受注一品単位のきめ細かな収益管理です。こうしたニーズを実現する手段がITを活用した“見える化”です。セミナーではこのような“見える化”を、いち早く実践している企業の代表者に自社の取り組みとそこに至る経緯、経営理念を語って頂くとともに、適正競争に向けた業界への提言を行います。奮ってご参加ください。

1. 日 時 平成 25 年 11 月 21 日（木） 18：00～20：00
2. 会 場 組合会議室 横浜市西区高島2-10-20 印刷会館4F TEL 045 - 441 - 4223
3. 講 師 全日本印刷工業組合連合会 常務理事 教育・研修委員長 佐竹 一郎 氏  
大東印刷工業株式会社代表取締役社長 〒131-0033 東京都墨田区向島3-35-9
4. 受講料 お1人あたり、1,000円申し受けます。

11月14日（木）迄に、メールまたはFAXにて事務局宛お申し込み下さい。

宛先 神奈川県印刷工業組合 事務局 E-Mail kanagawapia@nifty.com FAX 045 - 453 - 2383

# 危機管理対策セミナー

神奈川県印刷関連産業協議会

神奈川県では、自らの身は自らで守る「自助」の意識の向上を図るため、県民・事業者・行政機関などに広く参加を呼びかけ、地震発生時の安全確保行動を県内全域で行う「かながわシェイクアウト（いっせいで防災行動訓練）」を計画し、9月5日（木）11時に実施しました。これは神奈川県でマグニチュード7.9の大地震が発生した事を想定したもので、全国最多の63万人が参加し横浜市の幼稚園で行われた訓練には、黒岩祐治県知事も参加しました。

シェイクアウトとは、どこかに集まって行う訓練ではなくそれぞれの場所で小さな子供から大人まで誰でもできるシンプルな「安全行動の1-2-3」を取るものです。

- 1 ドロップ      まず低く！ Drop（姿勢を低く！）
- 2 カバー      頭を守り！ Cover（体・頭を守って！）
- 3 ホールドオン      動かない！ Hold on（揺れが収まるまでじっとして！）

印産協では、11月25日（月）に、危機管理対策セミナーを開催する予定となっており、このセミナーには県庁のかながわシェイクアウト担当である神奈川県安全防災局 安全防災部 災害対策課 計画グループをお招きしてご講演いただく予定です。

- ①開催日      平成25年11月25日（月）
- ②開催時間      18：00 ～ 21：00
- ③会場      神奈川県民センター 定員90名
- ④講師とテーマ

- ・神奈川県における＜有事の想定＞と＜防災減災＞の備え <60分>  
神奈川県安全防災局 安全防災部 災害対策課 計画グループ
- ・3.11後の状況を踏まえ、あらためて事業継続を考える <90分>  
危機管理・事業継続アドバイザー 埼玉県防災士会 会長  
(NPO日本防災士会・埼玉県支部長) 木船 賢治 氏

### <木船賢治氏略歴>

1972年 富士ゼロックス(株)入社。

営業職、本社スタッフ、生産・開発部門、事業所総務課長を経て、

1997年より本社 危機管理担当マネジャー、

2008年より危機管理シニアアドバイザー。

社内外の幅広い場において事業継続管理（BCM）の普及・啓発につとめる。

一般財団法人 DRI Japan 理事 NPO 事業継続推進機構（BCAO） 監事 災害救

援ボランティア推進委員会 上級セフティーリーダー 東京消防庁 応急手当普

及員 自治体の業務継続教育研修講師を務め、訓練等も支援、外部講演等多数。

- ⑤参加費      無料

### 横浜横須賀支部・神奈川正和会 合同バーベキュー開催

「参加頂いた皆様、協力頂いた皆様有り難うございました～。差し入れ頂いた正和会、そしてA印刷のお母さんスイカとマグロのみりん干しメチャ美味かったです～感謝・感謝！！」

横々支部では8月24日に三浦海岸砂浜にてバーベキューを開催しました。支部執行部としては開催しても参加人数が集まるか不安もありましたが、以下に登場頂く神奈川正和会との合同で約50名の参加になり開催出来ました。曇り時々晴れの天気で水温も程良く大勢が海で遊んでいました。スイカ割りとの当てゲームを行い、多くの子供大人が参加し、賞品であったお菓子の掴み取りも好評のようでした。率先して焼いてくれた人、海で子供を監視してくれた人、写真撮影をしてくれた人、クリーンアップを呼び掛けてくれた人等のおかげで沢山の笑顔を見る事が出来ました。事故が無く、個人出費の負担も少なく執行部としてホッとしております。



以下、神奈川正和会の概略になります。

みなさま、神奈川正和会・会長の野口正二です。正和会は神奈川県印刷工業組合の青年部的位置づけにあり、満50歳までの青年会です。

現在の会員数は32名で、印刷会社・メーカー・代理店・販売店・デザイン会社・WEB関連会社

等と多岐に渡っています。

主な活動内容は、月に一度の勉強会（業界情報、経営等セミナー）を中心とした例会を開催しております。その他に家族会や懇親会にて会員の親睦を深めております。

大きなメリットとして印刷・マルチメディア関連業者でのネットワークを持つ事が出来、仕事の幅を広げる可能性があると考えております。

是非、興味がある方は一度例会に遊びに来てみませんか？問い合わせはお気軽に下記までご連絡をお願いします。

#### ■ 問い合わせ先

##### 神奈川正和会役員

|              |       |                  |
|--------------|-------|------------------|
| 会長 (有)宏社     | 野口 正二 | TEL 045-741-6761 |
| 副会長 ツルミ印刷(株) | 茂手木雅也 | TEL 045-508-6686 |
| 幹事 (有)シンク    | 白石 直樹 | TEL 045-227-5671 |
| (株)ムサシ       | 伊東 勉  | TEL 045-620-0863 |
| 横浜紙業(株)      | 近藤 健一 | TEL 045-231-3701 |

横浜横須賀支部 森泉  
神奈川正和会 野口



家族の急病、戸外活動やスポーツ時のケガ、災害・交通事故現場での傷病者との遭遇…。このような緊急時は、119番への通報と同時に、その場に居合わせる人による応急手当が重要となります。とくに呼吸や心臓の停止、大出血などの重篤な容態では、救急隊や医師が到着するまでの間にいかに早く適切な処置をするかが、その後の状態を左右します。

一人ひとりが正しい応急手当てを学び、冷静沈着かつ自信をもって対処できるように、また、普段からお互いに助け合っていく意識をもてるように心がけましょう。

やけど（広範囲の場合は119番と応急手当を）

1. どんなやけども真っ先に患部を流水で冷やす。

流水の刺激が強いとき

直接水圧がかからないように洗面器などに水道水と少量の氷を入れて患部をつける。



顔や胴の小やけど

流水や洗面器が使いつらいときは、患部にタオルをあて、その上からやかんやホースで水を注ぐ。



広範囲のやけど

浴槽に水をためて衣服を着たまま体をつける。

薬品によるやけど

薬液が染みた衣服を脱がし、流水を直接患部にかけて薬液を洗い流す。



2. 冷やす時間は20～30分、ずきずきする痛み（疼痛）がやわらぐのを目安に。

ただし、広範囲のやけどの場合、全身を冷却し続けると体温をひどく下げる可能性があるため、10分以上の冷却は避けること。

3. 十分に冷やしたら、手足はガーゼなどでふわっと包む。広範囲のやけどはシーツで全身を覆うようにして患部を保護。

4. 水ぶくれができて、破らないように。

今回の内容は次のサイトで、他の応急手当も含めて紹介されています。

「北海道医師会 『応急手当Web』」

<http://www.hokkaido.med.or.jp/firstaid/index.html>

Color  
for  
Life

<http://www.tokyoink.co.jp/>

オフセットインキ／グラビアインキ・機能性インキ  
印刷関連資材／記録材料（トナー・インクジェットインク）  
プラスチック用着色剤・機能剤  
土木・環境資材／包装・産業資材



東京インキ株式会社  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

本社 〒114-0002 東京都北区王子1-12-4 TEL. 03-5902-7625

# 事務局日誌

|       |                         |                |
|-------|-------------------------|----------------|
| 7月 5日 | 関東甲信越静地区印刷協議会第61回年次大会   | 山梨 甲府富士屋ホテル    |
| 7月11日 | 三役会                     | 組合事務所          |
| 7月17日 | 印産協 理事会兼臨時総会            | 組合事務所          |
| 7月18日 | 理事会                     | 組合事務所          |
| 9月 5日 | かながわシェイクアウト(いっせい防災行動訓練) | 神奈川県安全防災局安全防災部 |
| 9月12日 | 三役会                     | 組合事務所          |
| 9月19日 | 理事会                     | 組合事務所          |

組合員の動き

**加 入** 横浜北支部 (有)アイ・プリント 代表取締役社長 池田 文威  
〒223-0057 横浜市港北区新羽町1832  
TEL 045-633-8981  
Fax 045-633-8982

**脱 退** 横浜横須賀支部 (株)浅川  
川崎 支部 (有)精美堂印刷所  
小田原支部 清水印刷(株)

**代表者変更** 横浜横須賀支部 (株)伊東印刷所 伊東 陽  
横浜北支部 (有)アマガサ印刷所 天笠 将孝

**平成25年9月19日現在 214社**

謹んでお悔やみ申し上げます。

|     |         |       |     |       |       |           |        |
|-----|---------|-------|-----|-------|-------|-----------|--------|
| 訃 報 | 横浜中央支部  | 須藤 一彦 | 70歳 | 平成25年 | 6月29日 | 大洋印刷工業(株) | 社長ご本人  |
|     | 横浜中央支部  | 中島 義夫 | 85歳 | 平成25年 | 7月 3日 | (株)中島印刷所  | 社長のご尊父 |
|     | 横浜横須賀支部 | 伊東 良昌 | 74歳 | 平成25年 | 8月11日 | (株)伊東印刷所  | 社長ご本人  |

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

## 渥美 守弘

代表取締役社長

本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

紙

紙

日々進化する紙、残していきたい新たな一枚。

吉本洋紙店 厚木支店

〒243-0807 神奈川県厚木市金田1017  
TEL.046-223-6931 FAX.046-223-6930

本社 〒104-0041 東京都中央区新富2-7-4 TEL.03-3551-4141 (代表)



## 頭の体操

☆柔軟発想へ Go!!

# 『カギ』の4文字で、言葉を作ろう！

ヒント：かわいい。

|             |     |                 |         |     |             |
|-------------|-----|-----------------|---------|-----|-------------|
| (1)         |     | (4) (A)<br>『カギ』 |         | (6) |             |
| (B)         | (3) |                 |         |     |             |
| (C)<br>『カギ』 |     |                 | (5) (D) |     | (7)<br>『カギ』 |
|             | (E) |                 |         |     |             |
| (2) (F)     |     |                 | (G)     |     |             |
| (H)         |     |                 | 『カギ』    |     |             |

### タテ

- 高知県の名物料理「鯉の〇〇〇」
- 魚の身をとり終わった後の、頭や骨などの「〇〇」をダシに利用する。
- 紅白、大正三色、昭和三色、浅黄などの品種があります。〇〇〇〇。
- 河川の下流域や湿地帯に分布し、茎を編み「すだれ」を作るなど利用される植物。〇〇。
- 平成21年5月21日から「〇〇〇〇員制度」が始まりました。
- 木材をきれいに〇〇〇がけする。
- イチヨウの種子。〇〇〇〇。

### ヨコ

- 水〇〇〇〇。栗〇〇〇〇。芋〇〇〇〇。
- 「田んぼのサザエ」と呼ばれることもある。〇〇〇。
- 将棋のプロ。〇〇。
- 幼虫→〇〇〇→成虫
- 『横(B)』は「〇〇〇虫」がいる場合があるので、加熱に十分気を付ける必要があります。
- トビウオの別名。〇〇。
- 「朝〇〇〇ダイエット」に挑戦しようかなあ。
- 「〇〇〇〇のことを言うと鬼が笑う」

### ■応募方法締切

下記解答欄4マス及び社名、氏名、連絡先TELを記入の上、このページを2013年10月末日までに神奈川県印刷工業組合 事務局へFAX045-453-2383にてお送り下さい。(期日を過ぎると抽選対象外となります) 正解者の中から抽選で10名様に粗品を進呈いたします。当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

解答欄

社 名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

連絡先 TEL \_\_\_\_\_

# RYOBI

# 話題

High Quality & High Performance

## LED-UV印刷システム搭載

A列フォーマットに高いコストパフォーマンスを実現した RYOBI 920 シリーズ

リョービ株式会社 グラフィック システム本部

東日本ブロック 東京 〒114-8518 東京都北区豊島 5-2-8 TEL 03-3927-1031 <http://www.ryobi-group.co.jp/>



RYOBI 924  
A全判高速オフセット4色印刷機



T h e p a p e r

横浜紙業株式会社

紙のことなら

〒231-0063 横浜市中区花咲町 2-81  
TEL.045-231-5631 (代)  
FAX.045-231-5640



**H-UV** Innovative Curing System

ハイブリッドUVシステム

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす  
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。



M a d e i n J a p a n w i t h s t a t e - o f - t h e - a r t t e c h n o l o g i e s

株式会社 小森コーポレーション 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806 www.komori.com

アフラックの「がん保険」は  
契約件数 **No.1**  
(平成22年版「インシュアランス生命保険統計号」より)

生きるための  
**がん保険** Days



青いダック

最新のがん治療に  
合わせて進化した  
アフラックの新しい「がん保険」

◎商品の詳細はパンフレット(契約概要)をご覧ください。

〈引受保険会社〉



**アフラック**(アメリカンファミリー生命保険会社)  
東京第一法人営業部  
〒163-0456  
新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル19F  
Tel.03-3344-2894 Fax.03-3344-0691

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)

株式会社トータル保険サービス

☎0120-30-7013 ☎0120-30-7160

〒220-0004 横浜市西区北幸1丁目7-6 日土地横浜西口第一ビル8階